

南郷木村

平成15年12月8日(月) 午後12時33分 第二子 長男出産!!

3.1209. 元気に産まれました!

待望の二人目を授け、当然のように南会津病院で診てもらっていました。病院でのお産というものを、あまり深く考えたことがなく、長女の場合は病院なりに夫の立合い分娩を希望し、(当時は、お例が悪かった)自分的には、いいお産をしたつもりにはなっていました。でも夫の方は、「俺、立ち合ひじゃなくて良かったのよ...」と(24時間、手の指紋が悪くなるくらい、私の腰を支えてくれていたわりには)感動が薄く、「二人目、当然、立ち合ひね」という私に、「いいよー、立ち合ひね!」といった具合。それにひきかえ、長女の方は、「ママの赤ちゃん生まれるの見てる!!」「かえればー」って応援ね。」とやる気まんま。夫より子どもにお産を見せた、という思いが強くなってきました。

私の周りには、中嶋さんの出産を経験した人が数多くいます。お方も、一緒に「あそ、いいよー!!」ど飯がおいしい先生が「いいぞ!!」とて「静か!」みんな、そう言います。本当に口をそろえてて、友達夫婦は、家族全員に立ち合ふんだということ。よし、そんないい所なら、そしてお産も、そして子供にもお産を見せよう!!と決心しました。初めは、私自身も知識が乏しく、助産院でのお産は「カゲーの時、助からない」という誰か言い始めたのが中嶋さんというふうなことを考え、夫、親に反対されないかな...と心配しました。でも、思ったより、おとなりと中嶋さんの出産が決まりました。

初めて、こちらを尋ね、康乃先生にお会いし、いろいろお話を聞いた時は、正直言って(何が出産に対しての思い入れがすごい!!)ついていけなかった。尻ごみしてしまいました。今思うと、「出産」というものを、深く見つめていなかったの、いきなり消化不良をおこして感じたんだと思います。でも、初めてお借りした「自然に産みたい」を読んで、今更、自分がお産というものを全く理解していなかったことを思い知らされ、康乃先生が、何を私に伝えたかったのかも。

少しづつ理解できそうな... もっと、もっと、教えてほしいよね。そんな気持ちになっていました。それから、何冊か本をお借りし、ビデオを見せて頂き、本当に無知だった自分に気付かされました。真の自然分娩とは何か。誕生した瞬間の我子の心。そして、その後の人生への影響、家族の絆... いろんな事を考えさせられました。臨月に入ってから、急激にお産の音が楽しみになり、もう、痛みなんか感じずに産めそうな、そんな気になってきました。

長女。3月7日、この子が、出産と立ち合った時、この気持ちを持つのが、トラウマにはなりたくないが... 不安な気持ちもありました。康乃先生にお借りした本や、その中の写真、ビデオなどを説明し、見せたりして、「ママもこんな風に赤ちゃん産むんだよ。ヤコは見てられる」私の不安など、どっかに飛んでいってしまうくらい、速答で、「ヤコ、見てい!!」

もう準備はOK! いつもおいでbabyという頃、12/7、日曜の朝からヤコが熱を出し始め。予定日は昨日。いつ、陣痛が起きてもおかしくない。めったに具合が悪くならないし、ヤコが、こんな時に限って...。君は今回の準主役なんだよー!! (もう、2、3日、陣痛がきませんように...) 熱が下がらないまま、寝る。その日は寝る。日付が変わって、夜中の2:30。(あ、痛い。ガン。きてしまった...) もう最初から10分おき、ヤコの熱を計る。38.5℃。このまじまじと、立ち合いは無理。それどころか、ぐずって、私から離れないなどと言いだしたらどうしよう... いろいろな酒を飲んでおさまさず、4:00になり、夫が目覚まし、「おえ、きつた。」「え、マジ!! しょうかおねえ。何とかやる。大丈夫だ」6:30頃になったら中嶋さんにTELしよう。ということ。もう一度眠ろうとするが、6:00頃にはもう5分間隔になり、(あ、あ、一人目と違う。急にきたー) それでも、何か準備し、7:00になってから、中嶋さんにTEL。私の両親にも連絡し、ヤコは、別の病院で診てもらうことにして、とにかく、おかけようということになった。それじゃあ、ヤコの熱を最後に... (あ、あ、おけに元気同い) 36.3℃!! 「ヤコ、大丈夫? 元気?」「うん、おねえ!!」熱がスーッと下がり、予定通りみんな中嶋さんに行けることになった。8:00に着き子宮口はもう7cm。午前中には赤ちゃんに会えようねー」という康乃先生の言葉に、励まされ

陣痛との戦い。あなたにイクジトレーニングしてたのに、そんなものはどこかに
吹っ飛んでしまった。陣痛はやっぱり痛い!! 夫とヤコ。そして、いつの間にか、
実母の3人立ち合いの元、12:33分、やっと息子が出てきた。思わず「よかったー!
よかったー!」と叫んでしまう。そして、産主役のヤコは...「かわいい〜
かわいい〜」の連続。(何、こんな反応してくるの? 嬉しい!!)
本当にいいお産ができました。

今回、私の出産には、こんなテーマがありました。

- ① 助産院での自然分娩。(会陰切開等なし)
- ② 長女の立ち合い。
- ③ 夫の立ち合いと、ビオ糸 & 入その緒切断係
- ④ 入その緒と胎盤をよく見せてもらうこと
- ⑤ 産まれてすぐの、いぼの抱擁。

どれも達成!! しかも、②の長女の立ち合いは、私が思う以上に、自然の中で
無理なく、感動を伴って行われました。③の夫の立ち合いは、1人目の時とは
全く違って、ビオもしっかり撮られたし、入その緒にもじっくり触れたりなん
かしながら、出産と一緒に味わってくれました。出産後は「病院なんかより、
全然、こちらの方が(助産院)いいぞ!! 俺も、と気持ち悪いのが出てくる
のかと思ってたけど、きれいな赤ちゃんとびっくりして、入その緒と胎盤も、スゲー
よな、こんなのができんだもんね...」なんて、中学生のように、感動してましたい
です。

最後に、康乃先生には、たった6日間の中で、何年かかっても得られないような、貴重な
ものを学ばせていただきました。何が不審なことや相談したいことができたときは、
まずは連絡させていただけたいです。よろしくお願いします。

そして、康乃先生とは30年程のコンビという、千代さん。さり気なく、誠実に接し
下り、とても気持ちよく入院できました。どうぞ、お体に気を付けて、今後、お3人組ができ
たら、お、面倒みて下さい。本当に、心から感謝いたします。

「いいお産と、ありがとうございました!!」